

様式第3号（第4条関係）

会 議 録

1 附属機関等の会議の名称

第11期丹波篠山市女性委員会 第13回委員会

2 開催日時

令和6年4月25日 木曜日 13時00分～

3 開催場所

丹波篠山市民センター1階 研修室2

4 会議に出席した者の氏名

(1) 委 員（敬称略・順不同）

井上 円香、片岡 正子、畑、弘恵、本莊 賀寿美、巻幡 真利子

(2) 執行機関 事務局 男女共同参画センター 課 長 中野 悟

参 事 中筋 有香

5 傍聴人の数

課長補佐 善明 浩二

0人

6 議題及び会議の公開・非公開の別

全て公開

7 非公開の理由

該当なし

8 会議の資料

第11期丹波篠山市女性委員会第13回委員会次第 ほか

9 会議の概要

開会 13時00分～

（開会）

1 あいさつ（委員長）

先日、女性委員会の提言内容について、市長へ中間報告を行った。

その中で、市としても市議会の一般質問を受けて、公共トイレの改修を計画しているとのことだった。このため、改修計画に、私たち女性委員会の意見を反映してもらうためには、提言書を早く提出する必要がある。当初7月の提出を予定していたが、5月末に前倒しして提出したい。このため、提言書を早くまとめる必要がある。

(委員)

前倒しで提言書を提出するメリットとして、トイレ改修のための設計業務に、女性委員会の提言内容を反映していただけると理解してよいか。

(委員長)

中間報告のときの話では、改築ではなく、改修を予定されているとのことだったが、女性委員会の意見を1つでも取り入れてもらえたらと思っている。

(委員)

私たちの活動の任期は8月までであるが、5月末の提言書の提出をもって、終了となるのか。トイレの問題は、改修だけでなく、観光面へのアプローチや維持管理も含めて課題が多い。さらに時間をかけて研究してもいいのではないか。

(委員長)

今回私たちが提言するトイレの問題については、観光面や維持管理も含めて、可能な限り提言書の中に盛り込みたいと思う。

それでは、提言書について協議に入るが、その前に、本日はTOTOさんにお越しただいているので、私たちに提言内容について、専門的な立場からご助言等いただきたい。

(TOTO)

事前に提言書に目を通させていただいたが、観光地のおもてなしトイレとして必要な要素は網羅されていると思う。よい内容の提言書であると思うが、もう少しこうしたらいいと思うところについて、助言できればと思う。

(持参いただいた資料に基づき、日本の観光地における公共トイレの使いやすさ、コンセプト、イメージについて情報提供いただく)

おもてなしトイレの重要な要素として、

○床面が乾いていること(乾式トイレの導入)

ただし、屋外トイレでは、靴の泥、砂対策が必要。

○提言書の中にもある、「暗い」「こわい」イメージの払しょく。安心・安全対策

○ユニバサル(車いす、高齢者、お子様連れ、LGBTなど)、異文化(外国人)対策

○案内表示（サイン）は、わかりやすくする。

などであるが、女性委員会の提言書にも明記されているので問題ない。

（委員）

便器のある個室に入る前に、靴についた土や砂を落とせるようにすることは重要なことだと思う。

（TOTO）

提言書の中で、理想とするトイレの例示に、篠山口駅の構内にあるトイレの写真が使用されていて、大変わかりやすいと思う。

（委員長）

理想とするトイレに、篠山口駅のトイレを取り上げているのは、委員会の中でも、篠山口駅のトイレがよいとの意見が出されたことによるもの。市内の公共的なトイレとしても市民に対しわかりやすいと思った。例えば、提言書の中に使用するトイレの写真として、TOTOさんがお持ちのものを使用することは可能か。

（TOTO）

写真だけの使用となると、社内ルールもあるので、確認が必要である。後日回答させていただきます。

2 協議「提言書案の修正作業について」

3 意見交換

（委員長）

それでは、提言書の中身についての協議に入る。先ほどのTOTOさんからの助言も踏まえ、項目ごとに確認していきたい。

まず、P1の「はじめに」の文章は、私が作成した。これでよいか。

（委員）

5行目の「人権や多様性について学び」の次に「、」を入れる。また、「女性らしい視点を生かして」という言葉が気になる。「女性ならではの」という言葉にチェックが入る時代である。また、女性委員会の提言であるから、あえて入れる必要があるのか。削除してもいいのでは。

(委員長)

P2のカテゴリー1「清潔なトイレ」について、この内容でよいか。

今回の提言は、「三の丸広場トイレ」に特化している。三の丸広場トイレに該当しない項目がないか確認をお願いします。例えば、「照明のスイッチを押さなければならない」とあるが、改めて確認する必要がある。

(事務局)

三の丸広場トイレに該当しない項目は、後から出てくる「公共施設トイレ全体の共通問題点」に挙げていく。

(委員)

「汚物入れ」という言葉が気になる。生理用品を汚物というのは、男性的発想だと思う。「サニタリーボックス」としたらどうか。また、臭い、不衛生の原因として、「芳香剤や消臭剤等が置かれていない」となっているが、そうではなく、「素材や掃除が行き届いていない」ところに課題があると思う。

(TOTO)

一般的にトイレには芳香剤や消臭剤は置かない。清潔なトイレは匂わない。三の丸広場トイレは、構造上に課題がある。男性の小便器は、床置き式で、おだれ石もない。このため、モルタルに小便が染み込み、掃除しても匂いが取れなくなっている。

(委員長)

原因の「芳香剤や消臭剤が置かれていない」は削除する。関連して、対策の消臭剤の設置も削除する。また、「汚物入れ」を「サニタリーボックス」に修正する。

(事務局)

男性小便器の写真は、P9（清掃・維持管理）に掲載している。

(委員長)

次に対策と得られる効果について意見はないか。

(TOTO)

最近のトイレは、手をかざすと自動で石鹸が出るようになってきているところが多い。石鹸の補充も一か所で行うことができ、管理もしやすい。自動水せっけんの設置を入れられてはどうか。

(委員)

改修には予算面で難しいこともあるが、女性委員会としては最新の機能を提案したらいいと思う。

(委員長)

自動水せっけんの設置を記載する。

(委員)

この他にも、堀の水の活用や太陽光パネルの設置などができればと考える。

(委員長)

確かに、SDGS の理念にも通じることなので、P14「公共施設トイレ全体の共通問題点」に記載する。

次にP4の利用者に寄り添うトイレについて。

(委員)

和式トイレと洋式トイレの設置数（割合）の明記が必要。

(TOT0)

学校現場は、国から洋式化率 95%を目指すよう通知が出ている。

(委員長)

丹波篠山市は、教育的観点から、和式を一定数残す必要性があるとされている。

(TOT0)

家庭も含めてパブリックトイレは洋式化している。100%ではないが。公共施設は、100%洋式化が進んでいる。学校現場でも 100%洋式化とするところが増えている。和式を残すという考えは少数派になっている。

(委員)

教育のため、和式トイレを残すというのは、改修しない言い訳になっていないか。

(TOT0)

トイレの改修に当たってアンケート調査をすると、和式トイレを残してほしい人は少数ではあるが一定数おられる。理由は、現状のトイレが不衛生であり、一部改修では解決できないと考えているからである。百貨店やホテルのきれいなトイレであれば、そうし

た考えの人も洋式トイレを使用する。

(委員)

対策2のバリアフリートイレ内の設備の充実の具体内容で「e x」は「例」とした方がよい。また、対策4の「洋式トイレを増やす」を「洋式トイレを標準仕様とする」に修正してはどうか。

(委員)

トイレのドアの開閉は、内開きと外開き、どちらが正しいのか。

(TOTO)

一般的には内開き。外開きであると、外が通路のため、ドアが人に当たる危険性がある。

(副委員長)

障がい者施設や病院のトイレは、トイレの中での事故（倒れるなど）の対応として外開きが多い。一般的にはスライド式も増えている。

(委員長)

バリアフリートイレは、スライド式が一般的であるため、あえて記載の必要はないと思う。対策5のわかりやすいトイレの表示に多言語表示を記載したい。国際博を視野に入れた改修となれば、外国人の対応として必要である。

次にP6の快適で便利なトイレについて。

(委員)

対策8の待ち人数の表示は必要か。待ち人数より混雑時の対応として周辺公共トイレへの誘導が必要である。案内看板（トイレマップ、赤ちゃんの駅など）の設置など。

(TOTO)

対策4の女性用トイレに子ども男子小便器の設置とあるが、小さい子どもであれば、女性用トイレに幼児用便座があれば使用できる。また、多目的トイレに親子で入るのが一般的である。

(委員長)

男子小便器ではなく、幼児用便座の設置でもよいのではないか。

(委員)

幼児用便座であれば、ズボンを脱がせないといけない。京都駅の女性用トイレ内にある男子小便器が理想的である。

(TOTO)

女性トイレ内への設置はスペース上の問題もあり難しい面がある。今は、トイレ内より、バリアフリートイレ内に設置されるのが一般的である。提言書の中にある設計図にもあるように、バリアフリートイレが2か所あるというのが理想的である。それぞれ、機能分散(1か所は障がい者用、もう1か所は子ども連れ用など)させることができる。

(委員長)

次に、P8のおもてなしトイレについて

(委員)

対策2の手洗い場に丹波焼を使用した洗面器の設置は、耐久性などメンテナンスが大変ではないか。丹波焼はタイルなどに部分的に使用するのがよいと思う。また、対策5の「話題性アップ→集客向上→満足度アップ→インバウンド客のリピート率向上の循環」は「対策」ではなく「得られる効果」ではないか。

(TOTO)

イメージ写真も掲載されており、丹波篠山らしさのPR、話題性という面では丹波焼の洗面器はよいアイデアであると思う。家庭でも取り入れようという思いにつながるのではないか。また、おもてなしトイレとして、得られる効果4の「快適な」は「話題性のある」とした方がよいと思う。

(委員長)

対策5は、「対策」から「得られる効果」に変更する。

次にP9の清掃・維持管理がしやすいトイレについて。この項目には、自治会の記載が多くあるが、三の丸広場トイレの清掃はシルバー人材センターへの委託であり、自治会が清掃していないので、自治会に関する記載について(現状の課題1、原因1及び2、対策の3、得られる効果2)は削除する。

(事務局)

自治会に関する事項は、P14「公共施設トイレ全体の共通問題点」に記載する。

(TOTO)

維持管理、清掃がしやすいトイレとしては、やはり、床の素材が大事。モップ拭きができる素材であること。仮にタイルとなった場合は、大判のタイル（目地が少ないもの）の使用が望まれる。どれだけ実現できるかであると思う。

また、「湿式」から「乾式」への変更を提言する中で、その対策としては、乾式トイレには目地の少ない大判タイルや長尺シートを使用するというハード面の対策と、モップ拭きの乾式清掃をするというソフト面での対策を、セットとして記載する必要があると考える。

(副委員長)

この項目は、三の丸広場トイレに関係のない記載が多くあるので、精査が必要。三の丸トイレの清掃、維持管理としては、清掃をしっかり行うことと湿式を乾式に変更することでいいのではないかと思う。

(委員長)

次にP10 安心して使えるトイレについて。

(副委員長)

三の丸広場トイレが建築されたのはいつ頃のことか。

(事務局)

担当課に確認したが、はっきりしたことがわからない。改修からは10年以上が経過している。

(副委員長)

現状と課題1に耐震性に不安があるとしているが、根拠がない。具体的に「改修から10年以上が経過」などの記載が必要ではないか。

(委員)

建築年や改修年がはっきりわからないのであれば、「設備の老朽化」としたらどうか。

(委員長)

夜間において、トイレの施錠は必要ないと考える。原因3及び対策5は削除する。

(委員)

対策3に篠山口駅のトイレが理想との記載があるが、これを削除していただきたい。も

っとよいトイレは他にもたくさんあり、あくまでもそこを目指した提言である。

(副委員長)

私もそう思う。理想のトイレはカテゴリ一別に対策として明記しているので、それが目指すところである。ただし、イメージとして篠山口駅トイレの写真を使用することは、理解を促す意味でも効果的であり、問題ないとする。

(TOTO)

対策として、篠山口駅トイレが非常に優れている項目もある。間違っている写真ではない。また、三の丸広場トイレは非常に暗い。そのことの明記が必要でないか。現状と課題として「照明が暗い」、対策として「安心できる明るい空間づくり」を入れてはどうか。

また、現状と課題2の「観光客におもてなしトイレとしての機能がない」というのはどういう意図であるのか。

(副委員長)

フリーWiFiの設置の必要性からきている。フリーWiFiの設置を三の丸広場トイレに求めないのであれば、共通事項として災害時に対応できるトイレとしてフリーWiFiの設置を記載してもよい。

(委員)

「観光客向け」というよりは「市民向けにインフラとしての機能を備える」としてはどうか。また、得られる効果の「防犯対策」を「防災・防犯対策」にしてはどうか。

(委員長)

そのように修正する。

以上が、カテゴリ一別の提言である。

(委員)

今回の提言は、公共のトイレに関してだが、それ以外の他の提案についてもその他としてぜひ記載をお願いしたい。

(委員長)

三の丸広場トイレに関する提言の後のページには、三の丸広場トイレのイメージ図、公共施設トイレ全体の共通問題点、また、2年間の女性委員会の中で各委員から出されたトイレ以外の提案をまとめたものを掲載することとしている。各委員の提案で、トイレに関するものは、公共施設トイレ全体の共通問題点として整理したいとする。

(各委員)

異議なし

4 協議事項

(委員長)

提言報告会の日程について、皆様のご都合を聞かせていただいた結果、5月29日(水)の午前10時30分からとしたい。場所は丹波篠山市役所3階の応接室である。これに向けて、本日の協議の内容を反映させた最終確認を行うため、次回委員会を5月8日(水)午後1時30分から開催したいと思う。

(各委員)

異議なし

(事務局)

本日の協議以外の修正がある場合は、4/30までにメールで伝えていただきたい。修正の上、次回5/8の委員会で、最終の確認をお願いします。

(閉会)

(副委員長)

本日は、お疲れ様でした。